かばんにいっぱい

遊び方説明書

THROUGH THE WOODS
EN ALLANT CHEZ L'OURS

魔女のボードゲーム工場があるモリカワの森をもう少し奥にいくと、くまと小さなどうぶつたちの暮らす森があります。長い冬が終わって春がやってきました。「みんな春がきたよ、出ておいで。森のめぐみを集めるよ！」

小さなどうぶつたちは、明るい日差しの中、思い思いのかばんを持って伸びをしながら集まりました。

森のいちばん奥にあるくまストア。店主はシャッターを開け、お店の前の掃除をして、開店の準備を始めました。どうぶつたちは、かばんにいっぱい森のめぐみを集めて、秋の終わりのステキなごほうびのためにがんばるよ！

ゲームの概要

『かばんにいっぱい』は、タイルあつめと買いもののゲームです。
みんなは森のどうぶつになって、冬ごもりのための準備をします。
春・夏・秋の3つの季節で、森のめぐみをかばんにいっぱい拾い集めながら道を進み、森の奥のくまストアで買いものをしましょう。
いちばんすてきな冬ごもりの準備をできたどうぶつが、くまホテルに宿泊し、楽しいブランコに乗ることができます。

コンポーネント

- くまストアの木：1 セット
- 到着順ボード：1 枚
- 得点サマリー&トラックボード：1 枚
- どんぐりコイン：32 枚＜1どんぐり：24 枚＋2どんぐり：8 枚＞
- どうぶつマーカー：6 枚＜ 6 種×各 1 枚＞
- 得点マーカー：6 枚＜ 6 種×各 1 枚＞
  ※「得点マーカー」と「どうぶつマーカー」は同じ内容です。
- どうぶつ立ちゴマ：6 つ＜ 6 種×各 1 つ＞
- 目標タイル：9 枚＜ 9 種×各 1 枚＞
- くまタイル：1 枚
- くま立ちゴマ：1 つ
- 森のめぐみタイル：72 枚＜春：24 枚＋夏：24 枚＋秋：24 枚＞
- 説明書：1 枚
- 翻訳シート：4 枚
- サブトン：1 枚


到着順ボード



得点サマリー&トラックボード


どうぶつ立ちゴマ



森のめぐみタイル


目標タイル


くまタイル

ゲームの準備

1. くまストアの木を、組み立ててテーブルに置きます。



2. 到着順ボードを、くまストアの木のそばに置きます。
3. 得点サマリー&トラックボードを、テーブルに置きます。
4. どんぐりコインを、「1」と「2」の種類ごとに分けて、それぞれまとめて置きます。

- ゲーム中、どんぐりコインを受け取るときはこの置き場から取り、どんぐりコインを支払うときはここに返します「1」と「2」はいつでも自由に両替することができます。
- 置き場のどんぐりコインが足りなくなったときは、何か別のもので代用してください。

5. 森のめぐみタイルを、「春」「夏」「秋」の季節ごとにウラ向きでよく混ぜてから、プレイする人数に応じた枚数を準備します。準備したタイルは季節ごとにウラ向きでまとめて置きます。それ以外のタイルは箱にしまいます。

- 準備する森のめぐみタイルの枚数
  - 6 人：各季節 24 枚ずつ
  - 5 人：各季節 21 枚ずつ
  - 4 人：各季節 18 枚ずつ
  - 3 人：各季節 15 枚ずつ
  - 2 人：各季節 12 枚ずつ

6. 準備した「春」の森のめぐみタイルすべてを、くまストアの木から一本の道になるようにつなげてオモテ向きで並べます。くまストアは、森の道のゴール地点になります。
7. 各プレイヤーは、自分のどうぶつを一種類選んで、そのどうぶつのどうぶつマーカー・得点マーカー・どうぶつ立ちゴマを受け取ります。それ以外のどうぶつのものは箱にしまいます。
8. 各プレイヤーのどうぶつマーカーは、ゲーム中、その人がどのどうぶつを担当しているかを表します。



9. 各プレイヤーのどうぶつ立ちゴマを、くまストアの反対側の森の道の終端にまとめて置きます。ここが森の道のスタート地点になります。
10. 各プレイヤーの得点マーカーを、得点ボードの「10」のマスに置きます。





11. 9 枚の目標タイルをよく混ぜて、到着順ボードの木のそばにウラ向きの山札として置きます。
12. 目標タイルの山札の上から3 枚をめくって、到着順ボードの木のそばにオモテ向きで並べます。ここがくまストアの商品置き場になります。ゲーム中、商品置き場には目標タイルと森のめぐみタイルが置かれます。
13. くま立ちゴマを、各プレイヤーのどうぶつ立ちゴマと一緒に、森の道のスタート地点に置きます。
14. 「いちばん最近森にいった人」が、スタートプレイヤー（最初に手番をおこなう人）になります。スタートプレイヤーはくまタイルを受け取り、「とけいまわり」の面が見えるようにして、自分と、自分の右隣の人の間に置きます。
15. 「春」の季節からゲームを始めます。

スタート

ゲームの進め方

このゲームは、「春」「夏」「秋」の3つの季節にわたってプレイされます。
各季節では、以下の4つのことを上から順に行います。

1. 森のめぐみを集める
2. 買いものをする
3. 得点をもらう
4. 次の季節の準備をする

1. 森のめぐみを集める

どうぶつたちは、森の道を進みながら、冬ごもりのために森のめぐみを拾い集めます。森のめぐみと一緒にどんぐりも拾って、道の先にあるくまストアでの買いものの準備をしましょう。店主のくまも、どうぶつたちと一緒に森の道を進んで、くまストアに商品を入荷していきます。

◆くまタイルの左のスタートプレイヤーから始めて、ひとりずつ順番に手番を行っていきます。

◆手番を行う順番は、くまタイルの表示によって決まります。

◆最初は「とけいまわり」の面が見えているので、時計回りに手番を進めます。全員が1回ずつ手番を行ったら、くまの手番を行ってからくまカードをひっくり返し、今度は反時計回りに（つまり逆の順番で）手番を進めます。

◆また全員が1回ずつ手番を行ったら、再度くまの手番を行ってからくまカードをひっくり返し、時計回りに手番を進めます。終了条件が満たされるまでこれを繰り返します。

自分の手番では、以下のことを上から順に行います。

❶ 自分のどうぶつ立ちゴマを取って、森の道の先の好きな森のめぐみタイル（または、くまストアの到着順ボード）まで進めます。

～ 進んだ先が森のめぐみタイルの場合 ～

❷ 進んだ先が森のめぐみタイルなら、そのタイルを取って、自分の手元にオモテ向きで（全員から見えるように）置きます。

❸ さらに、そのタイルに記された数のどんぐりコインを置き場から取って、自分の手元に（全員から見えるように）置きます。

❹ 自分のどうぶつ立ちゴマは、そのタイルがあった場所に置いておきます。

～ 進んだ先がくまストアの到着順ボードの場合 ～

❷ 進んだ先がくまストアの到着順ボードなら、自分のどうぶつ立ちゴマを、到着順ボードの空きマスの中で一番左のマス（一番数字が小さいマス）に置きます。

❸ 自分のどうぶつ立ちゴマをくまストアの到着順ボードに置いたら、もう手番を行いません。自分の番がきたときは、「もうゴールしています」と宣言して、次の人に手番を回してください。

自分の手番を終えたら、次の人の手番に移ります。

スタートプレイヤーから順番に手番を1 回ずつ行って、
最後のプレイヤーが手番を終えたら、くまの手番を行います。

くまの手番では、以下のことを上から順に行います。

くまの手番はどのプレイヤーが担当しても構いません。

❶ くま立ちゴマを取って、くま立ちゴマから一番近い（つまり くまストアから一番遠い）森のめぐみタイルまで進めます。

❷ その森のめぐみタイルを取って、くまストアの商品置き場にオモテ向きで置きます。

❸ くま立ちゴマは、そのタイルがあった場所に置いておきます。

❹ くまタイルをひっくり返します（「とけいまわり」なら「反とけいまわり」にします。「反とけいまわり」なら「とけいまわり」にします）。

ここはポイント

くまの手番が終わったら、くまの直前に手番を行った人から始めて、
さっきまでとは逆の順番で手番を行っていきます。これを繰り返します。

例）
Aさん→Bさん→Cさん→Dさん→くま
↑　　↓
くま←Aさん←Bさん←Cさん←Dさん

以下の2つの終了条件のうちどちらか1つを満たしたら、すぐに「1. 森のめぐみを集める」を終了し、「2.買いものをする」に進みます。

◆ すべてのどうぶつ立ちゴマがくまストアの到着順ボードに置かれた。

◆ くまの手番でくま立ちゴマを進めるとき、森の道に森のめぐみタイルが1つもない。

注意点

ここはポイント

◆ 森の道は一方通行です。スタートからゴールへ向かって進み、後ろに戻ることはできません。

◆ 時計回りでも反時計回りでも、その順番で最後に手番を行った人は、くまの手番のあとにまた手番がくるので、他の人の手番をはさむことなく連続して手番を行うことになります。

◆ 手番が行われるごとに、森の道から森のめぐみタイルが取られていきます。隙間があいて道がわかりにくくなったら、タイル同士を近づけて間を詰めてください。

◆ 終了条件が満たされたときに森の道に残ったタイルは、誰も取ることができず、くまストアにも置かれません。

ゲームの進め方

2. 買いものをする

お店の行列がいっぱいになるか、店主のくまが商品を入荷し終えたら、くまストアが開店して買いものが始まります。集めたどんぐりで商品を買いましょう。お店に早く並んだどうぶつは、商品を先に選ぶことができ、しかも安く買うことができます。

◆ 買いものをする順番は、到着順ボードに到着した順番で決まります。

◆ 一番左のマスにどうぶつ立ちゴマを置いた人から順番に、1回ずつ買いものをします。

◆ 一番左のマスの人が1回買いものをしたら、ひとつ右のマスの人が1回買いものをして、次はその右のマスの人が1回買いものをして…というようにして、右端のマスまでいったら、また一番左のマスに戻って繰り返します。

ここはポイント

◆「1. 森のめぐみを集める」が「くまの手番でくまコマを進めるとき、森の道に森のめぐみタイルが1つもない」という条件で終了した場合、まだ到着順ボードに到着していない人は、買いものをすることができません。 すぐに自分のどうぶつ立ちゴマを取って手元に置き、「2. 買いものをする」では何も行いません。

買いものの順番が回ってきたら、以下のことを上から順番に行います。

❶ くまストアの商品置き場から、買いたい商品（目標タイルまたは森のめぐみタイル）を1 つ選びます。

❷ 手番順ボードの自分がいるマスに書かれた どんぐりの数だけ、どんぐりコインを支払います（支払えなければ買いものはできません）。

❸ 買った商品（目標タイルまたは森のめぐみタイル）を取って、自分の手元にオモテ向きで（全員から見えるように）置きます。このとき、森のめぐみタイルにどんぐりが書かれていても、どんぐりコインは受け取りません。

◆ 買いものの順番が回ってきたときに、ほしい商品がなかったり、十分などんぐりコインがなかったりして買いものをしない場合、「パス」を宣言します。パスしたら、到着順ボードからどうぶつ立ちゴマを取って手元に置き、この買いものではもう順番が回ってきません。

ここはポイント

◆ 到着順ボードに到着した人の中で最初にパスした人は、くまタイルを受け取り、「とけいまわり」の面が見えるようにして、自分と、自分の右隣の人の間に置きます。その人が次の季節のスタートプレイヤーになります。

◆ 全員がパスして、到着順ボードからすべてのどうぶつ立ちゴマが取られたら、「2. 買いものをする」を終了し、「3. 得点をもらう」に進みます。

注意点

◆ 買いものは一度に1つずつです。たくさんの商品を買えるだけのどんぐりコインを持っているとしても、1つ買ったら、また自分の順番が回ってくるまで待たなければなりません。

◆ 商品置き場からすべての商品がなくなったら、もう買いものはできません。順番が回ってきたらパスしてください。

◆ もし「1. 森のめぐみを集める」の終了時に誰も到着順ボードに到着していなかった場合、「2. 買いものをする」では何も行いません。くまタイルの位置も変えませんが、「とけいまわり」の面が見えるようにします。

3. 得点をもらう

冬ごもりの準備が進んだどうぶつたちは、集めた森のめぐみを見せ合います。誰がいち早く準備を進めているでしょうか。
ただし、どのどうぶつが一番すてきな冬を過ごすかは、秋が終わるまでわかりません。

◆ 得点ボードの表を見ながら、全員同時に得点の計算をして、もらった得点の分だけ得点マーカーを進めます（また、失った得点の分だけ得点マーカーを戻します）。

みんなで一緒に、以下のことを❶から順に行います。

❶ お花の得点を計算します。

- 真っ白な冬にはいろどりが必要です。今の季節の花（春ならタンポポ、夏ならキキョウ、秋ならコスモス）を持っていない人は、1点を失います。
- お花が集まると花束を作れます。お花タイル3枚のセット1 つにつき、季節に応じた得点をもらいます。春なら1点、夏なら2点、秋なら3点です。お花の種類は自由で、同じお花が含まれていても、違うお花同士でも構いません。

❷ クローバーの得点を計算します。

- クローバーをたくさん集めると幸運が訪れます。クローバーの数が一番多い人は、季節に応じた得点をもらいます。一番少ない人は、季節に応じた得点を失います。春なら1点、夏なら2点、秋なら3点です。 クローバーが2つ描かれたタイルは、クローバー2つ分として数えます。
- 春と夏で計算するのは、お花とクローバーだけです。秋にのみ、さらに以下のことを上から順に行います。

❸ くだものの得点を計算します。

- くだものは冬の間のごちそうになります。くだものタイル1枚につき1点をもらいます。
- いろんな種類のくだものがあれば、さらに楽しくなります。もしくだものが5種類以上あれば、追加で3点をもらいます。

❹ 目標タイルの得点を計算します。

- 目標タイルには様々な条件が書かれています。持っている森のめぐみタイルに応じて得点をもらいます。
- 「好きな種類のお花かくだもの1つになる」タイルは、秋の得点計算を始めるときにどれにするかを選びます。たとえば、持っていない種類のくだものにしたなら、くだもの1つとして1点をもらえ、さらに追加の3点のための5種類のくだもののうちの1種類としても扱うことができます。
- 「クローバー3つ分になる」タイルは、秋の得点計算のときにだけ、クローバー3つ分として数えます。これは、「クローバー2つにつき1点」タイルの計算にも適用されます。

計算と得点マーカーの移動が終わったら、「3. 得点をもらう」を終了し、「4. 次の季節の準備をする」に進みます。

2人プレイの場合の特別ルール

2人でプレイしている場合、クローバーの得点計算は、一番多い人が得点をもらうだけになります。一番少ない人が得点を失うことはありません。

4. 次の季節の準備をする

ある季節が終わると、また次の季節が始まります。森には新しいめぐみが生まれ、くまは新しい商品を入荷します。

今の季節が春か夏なら、以下のことを上から順に行います。

❶ 森の道と商品置き場に残ったすべての目標タイルと森のめぐみタイルを箱にしまいます。

❷ 次の季節の森のめぐみタイルすべてを、くまストアの木から一本の道になるようにつなげてオモテ向きで並べます。

❸ 各プレイヤーのどうぶつ立ちゴマとくま立ちゴマを、くまストアの反対側の森の道の終端にまとめて置きます。

❹ 目標タイルの山札の上から3 枚をめくって、商品置き場にオモテ向きで並べます。

◆準備が終わったら、「4. 次の季節の準備をする」を終了し、次の季節の「1. 森のめぐみを集める」に進みます。買いもので一番最初にパスした人がスタートプレイヤーになって、時計回りで始めます。

ゲームの終了

◆今の季節が秋なら、次の季節の準備は行いません。一番多くの得点を持っている人が、くまホテルに宿泊し、どうぶつ立ちゴマを楽しいブランコに乗せることができます！（座面にサプトンを敷いてね）

◆もし一番多くの得点を持っている人が複数いるなら、その中で一番多くのどんぐりコインを最後に持っている人がくまホテルに宿泊します。それも同じ数なら、なかよく一緒にくまホテルに宿泊します（でもブランコの2人乗りには気をつけて！）。



注意点

◆ クローバーの得点計算で一番多い人が複数いる場合、その全員が季節に応じた得点をもらいます。一番少ない人が複数いる場合も同様です。

◆ クローバーの得点計算で全員同じ数の場合、全員が得点をもらったあと、全員が得点を失います（その結果、得点は元のまま変わりません）。

◆ 森のめぐみタイルから得点をもらっても、そのタイルはなくならず、手元に残ります。たとえば、春に拾ったタンポポは、春・夏・秋のすべてで得点計算に使われます。得点が39点をこえる場合は、得点マーカーを2周目に進めることで得点を表してください。

小さなお子さんとプレイするとき

目標タイルには文章が書かれています。まだ目標タイルの文章を理解するのが難しいお子さんとプレイするときは、このタイルを使わずにプレイすることができます。

◆「ゲームの準備」では、手順の11 と12 をとばし、目標タイルは箱にしまいます。

◆「2. 買いものをする」では、商品置き場に目標タイルがないため、森のめぐみタイルだけを買うことができます。

◆「3. 得点をもらう」では、秋の目標タイルの得点計算をとばします。

◆「4. 次の季節の準備をする」では、手順の4 をとばし、目標タイルの入荷は行いません。



⚠ 注意／必ずお読みください ⚠

●小さな部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。対象年齢は8才以上です。

●直射日光の当たる場所や屋外で使用すると、色落ちや変形、変色する場合があります。

●火気の近くでご使用にならないでください。変形や燃える恐れがあります。

●このゲームのコンポーネントは水の染み込みにくい素材や加工を選んでいますが、水に浸けたり、水中で取り扱うことは出来ません。水分に触れた時は速やかに拭きとって下さい。特に、湿度の高い場所や、雨や雪の日の使用は、色落ちや色移り、破損等の原因となります。

NOV 2021

ゲームデザイン：上杉真人（I was game）

イラストレーション&グラフィックデザイン：溝内滋（STUDIO U×F ）

翻訳協力：ヤニック

Special Thanks：テストプレイをしていただいた皆さま

企画・制作：A&R GAMES

製造：盤上遊戯製作所（株式会社丸義モリカワ）

日本製

< 商品のお問い合わせ先 >

A&R GAMES
MADE IN JAPAN
100%PAPER
AARGAMES.COM

www.boardgamemill.jp

MO' PAPER
MORIKAWA CO., LTD
451-0044
愛知県
名古屋市西区
浅井1-21-1
株式会社丸義モリカワ
TEL 052 571 3306
FAX 052 571 3872
info@morikawa-paper.jp